

保育園における感染症に対する決まり

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行を防ぐために学校保健安全法に準拠して対応が行われています。下記の感染症については集団感染の恐れがある【感染しやすい期間】に配慮し【登園停止期間】を参考にかかりつけの医師の判断に従ってください。

あわせて医師記入による治癒証明や保護者記入の登園届の提出もお願いいたします。

なお、子どもの健康状態が保育園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようにおねがいします。子どもの状態によっては医師が判断しても帰宅してもらう場合もあります。

病名(潜伏期間)	症状	感染しやすい期間	登園停止期間	提出書類
インフルエンザ (1口～4口)	突然の高熱が3～4日間続く。全身の倦怠感、関節痛、筋肉痛、頭痛、のどの痛み、鼻汁、咳、寒気など	症状がある期間 (発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで(幼児にあたっては、3日を経過するまで)	登園届の用紙 治癒報告書 (保護者)
麻疹【はしか】 (8～12日)	くしゃみ、鼻水、発熱、目やにが多くなる。口内の頬粘膜にコプリック斑(白い斑点)がみられる	発熱する1～2日前から発しんが出てからの4日間	解熱した後3日を経過するまで(病状により感染力が強いと認められた時は長期におよぶこともある)	治癒証明 (医師)
風しん【三日ばしか】 (16～18日)	発熱と同時に発しん、リンパ節の腫れや痛みがある	発しんがでる前7日から発しんがでてから7日間まで	発しんが消失するまで	治癒証明 (医師)
水痘【水ぼうそう】 (14～16日)	からだと首のあたりから顔面に発しんができる。その中央部がやや高まって円形又は卵円形の水疱ができる	発しんがでる1～2日前から全ての発しんがかさぶたになるまで。	全ての発しんがかさぶたになるまで。 改善まで7日くらい	治癒証明 (医師)
流行性耳下腺炎 【おたふくかぜ】 (16～18口)	発熱、食欲不振、ときには頭痛や嘔吐がみられる。片側ないし両側の耳下腺等が痛みを伴って腫れる	耳下腺が腫れる前7日から腫れてからの9日まで唾液から検出	耳下腺、顎下線、舌下線が腫れてから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで	治癒証明 (医師)
咽頭結膜熱【プール熱】 (2～14口) アデノウイルス	高熱(39℃～40℃)咽頭痛、頭痛、食欲不振が3～7日間続く。眼症状として結膜炎(結膜充血)涙が多くなる、まぶしがる、目やにが増える	咽頭から2週間、便から数週間排出される。(急性期の最初の数日間が最も感染性がある)	主な症状(発熱、咽頭発赤、眼の充血)が消失してから2日を経過するまで	治癒証明 (医師)
流行性角結膜炎 【はやり目】 (2～14口)	涙が出る、結膜充血、めやに耳全リンパ節の腫れと痛み	充血、目やに等の症状が出た数日間。発症後2週間	医師において感染のおそれがないと認められるまで(結膜炎の症状が消失してから)	治癒証明 (医師)
結核 (特に6か月以内に多い)	発熱、咳、呼吸困難、チアノーゼなど	痰の検査が陽性の間	医師により感染のおそれがないと認められるまで	治癒証明 (医師)

病名(潜伏期間)	症状	感染しやすい期間	登園停止期間	提出書類
百日咳 (7～10口)	風邪のような症状から咳が強くなり1～2週間で特異な咳発作になる(コンコンと咳き込んだ後にヒューという笛を吹くような音を立てて息を吸う)	咳が出始めてから2週間以内が最も感染力が強い	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌薬による治療を終了するまで	治癒証明 (医師)
腸管出血性大腸菌感染症 (3～4口)	激しい腹痛、頻回の水様便、便に血便。発熱は軽度	便中に菌が排泄されている間	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し48時間あけて連続2回の検便によっていずれも菌陰性が確認されてから	治癒証明 (医師)
感染性胃腸炎 【ノロ、ロタ、アデノウイルス等】 (ノロ:12～48時間) (ロタ:1～3日)	吐き気、嘔吐、下痢(乳幼児は黄色より白色調であることが多い)発熱。合併症として脱水、けいれん、脳症、肝炎	症状のある時期が主なウイルス排泄期間	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事ができること改善まで通常3日改善まで1週間程度	登園届 (保護者)
溶連菌感染症 (2～5日)	上気道感染では突然の発熱、喉の痛みを発症ししばしば嘔吐を作う。ときに痒みのある栗粒大の発しんが出現する	抗菌薬内服後24時間が経過するまで	抗菌内服後24～48時間経過していることただし、治療の継続は必要。改善まで2～3日	登園届 (保護者)
マイコプラズマ肺炎 (2～3週間)	咳、発熱、頭痛などの風邪症状がゆっくりと進行し、特に咳は徐々に激しくなる。しつこい咳が3～4週間持続する場合もある。中耳炎、鼓膜炎、発しんを作うこともある	症状の出た時がピークで、その後4～6週間続く	発熱や激しい咳が治まっていること(症状が改善し全身状態が良い)改善まで数日～1週間以上のことあり	登園届 (保護者)
手足口病 (3～6口)	水疱性の発しんが口の中及び部四肢末端(手のひら、足の裏、足の甲)に現れる。発熱は軽度。	唾液へのウイルスの排泄は通常1週間未満で便への排泄は発症から数週間持続	発熱がなく(解熱後1日以上経過し)、普通の食事ができること改善数日～1週間程度	登園届 (保護者)
りんご病 【伝染病赤斑】 (4～14口)	軽い風邪症状の後、頬が赤くなったり手足に網目状の紅斑が出る	風邪のような症状が出てから顔に発しんが出現するまで	全身症状がよいこと	登園届 (保護者)
ヘルパンギーナ (3～6口)	突然の高熱(1～3日間続く)、咽頭痛、口蓋垂付近に水疱や潰瘍ができる。喉の痛みがひどく食事、飲水ができないことがある	唾液へのウイルス排泄は通常1週間未満。便への排泄は発症から数週間持続する	発熱がなく(解熱後1日以上経過し)普段の食事ができること改善数日～1週間程度	登園届 (保護者)
RSウイルス感染症 (4～6口)	発熱、鼻汁、咳、喘鳴、呼吸困難	呼吸器症状のある間	呼吸症状が消失し、全身状態が良いこと。改善まで7～12日	登園届 (保護者)
伝染性膿痂疹 【とびひ】 (2～10口)	湿疹や虫刺されを掻いた皮膚に細菌感染をおこし、ただれや水疱ができる。痒みもある	効果的治療開始後24時間まで	とびひの部分乾燥しているか湿潤部分を覆うことができる程度のものであること	